

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 601

政策体系	12	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 学校教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 1. 教育総 - 2. 事務局 現年		
事業名	京の子ども夢・未来体験事業				
細事業名	京の子ども夢・未来体験事業				
評価表作成者				教育委員会 学校教育課	柴田 裕子

1. 事業の概要

小学校では仕事に関する探究や仕事に関わる体験活動及び伝統文化を学ぶ体験を実施し、中学校では職場体験活動を複数日実施する。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

市内全小中学校の原則小学校4学年及び中学校第2学年を対象として、職場体験活動及び伝統文化を学ぶ体験を実施し、児童生徒の豊かな人間性や社会性を育成する。学校教育におけるキャリア教育を推進する事業である。

② 事業を実施する必要性

児童・生徒が将来への夢と希望を持って、力強く生きようとする意欲や態度をはぐくむことから職業観や勤労観を身に付けさせるなどのキャリア教育の推進は必要な事業である。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	840	840	840	868	840	840	840
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	840	840	840	868	560	560	560
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	0	0	0	0	280	280	280
職員等の従事人員		人/年	—	0.10	0.15	0.23			
人件費		千円	—	437	934	1,705			
事業費総額		千円	—	1,277	1,774	2,573			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。
 ※京の子ども夢・未来体験事業補助金868,000円

4. 主な事業費の内訳

市内全小中学校を対象に1学級28,000円ずつの委託金を配分（全31学級）
 職場体験学習の実施 868,000円（謝金、旅費、消耗品、印刷製本費、通信運搬費、手数料、保険料）

5. 事業結果の概要

市内の小学校4年生、中学校2年生を中心に南丹市内の各事業所で職場体験を実施し、また、伝統文化に触れる体験をし、児童・生徒の豊かな人間性や社会性の育成を図った。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

京都府からの委託事業であり、府内全域で実施されている。今年度においては、文化・芸術を生み出すことを生業とされている職場への訪問も実施でき、子どもたちの豊かな感性を育むことにもつながった。職業観を培う観点からのキャリア教育の重要性からも、継続した取組が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

京都府からの委託事業であり、府内全域で実施されている。今年度においては、文化・芸術を生み出すことを生業とされている職場への訪問も実施でき、子どもたちの豊かな感性を育むことにもつながった。職業観を培う観点からのキャリア教育の重要性からも、継続した取り組みが必要である。

■平成21年度の所属長評価

京都府からの委託事業であり、府内全域で実施されている。職業観を培う観点からのキャリア教育の重要性からも、継続した取り組みが必要と考える。